

けんしん住宅ローンのご案内
特別金利キャンペーン実施中

平成26年10月1日～平成27年3月31日まで

住宅ローン

住まいる市場

(保証会社)全国保証株式会社

“夢”家物語

(保証会社)九州総合信用株式会社



金利一覧

変動金利型 基準金利 年2.475%	当初特別金利 年 1.15%	オール電化住宅なら さらに年 0.1% 優遇! (固定金利見直し型の場合は、当初固定金利期間のみ適用されます。)	最優遇金利 年 1.05%
3年固定金利見直し型 基準金利 年2.475%	当初特別金利 年 1.15%		最優遇金利 年 1.05%
5年固定金利見直し型 基準金利 年2.675%	当初特別金利 年 1.20%		最優遇金利 年 1.10%
10年固定金利見直し型 基準金利 年3.175%	当初特別金利 年 1.50%		最優遇金利 年 1.40%

※基準金利は平成26年10月1日現在のものです。

当初特別金利終了後はご返済終了まで
周期毎の見直し時の基準金利より**年0.5%**引き下げいたします。

金利優遇条件：当組合で給与振込・年金振込（同居者を含む）・カードローンのいずれか1つと公共料金の口座振替を1つ以上（クレジット含む）ご契約の方に限らせていただきます。

※オール電化住宅なら、さらに年0.1%優遇（固定金利見直し型の場合は、当初固定金利期間のみ適用されます。）
※基準金利とは、当組合が定める新長期プライムレートを基準として、当組合が独自に決定した金利です。※金利については店頭までお問い合わせください。
※団体信用生命保険付（団体信用生命保険料は当組合が負担します） ※ご利用頂く金利は平成27年3月31日までの受付分となります。

お借入には、事務手数料や保証料等の費用がかかります。
審査の結果、お借入いただけない場合がございますので、予めご了承ください。
金融情勢等の変化により、キャンペーン期間中においても金利の見直しや取扱を中止する場合があります。

大分県信用組合
「けんしん同友会」会報誌
トモパル

TEL 097-534-8577 ■企画・編集 株式会社アドコンセプト

所在地 大分市中島西2丁目4番1号

明日が見える風景



- 1 特集／TOP INTERVIEW
障がい福祉サービス事業所 わごころ
有限会社 今村商店(お茶のとまや)
株式会社 平田製作所
- 4 キラリ、新風力 ふわり、爽風力
- 5 けんしん同友会企業紹介
- 7 けんしんからの「知っ得情報」



日田市にある浄念寺の住職でもある芝施設長。カンボジアで地雷の被害にあった子供たちの支援を続けている。「99%だでも1%の可能性があればチャレンジしていきたい」がモットー

この事業所から数々のヒット商品が生まれている。



久大同友会

【福祉事業】
宗教法人・浄念寺
障がい福祉サービス事業所
わごころ

代表役員施設長 芝 賢良氏

DATA
所 日田市亀山町4-15
☎ 0973-28-5887
営 8:00~17:00
休 土曜・日曜 あり

に人気の高い事業所。日田市では後発の事業所ながら、利用者の評判、つまり口コミによって、利用者の数が増えている。事業所には決められた人数以上の職員が働いており、余裕を持ってローテーションを組めることが、利用者にも行きとどいた環境をつくり、職員にとっても働きやすい環境をつくることになったのがその理由と芝施設長。また、事業所の中に設けられた作業所で行われる受託作業によるヒット商品も

利用者、職員、経営者、それぞれの“満足”で結ばれる時

利用者はここにまた来たいと思うだろうか…職員たちは、明日もまたここで働きたいと思うだろうか…「事業所の存続はこれに尽きるんですね」、芝賢良施設長はこう話す。大きく舵を切った国の福祉政策により、まず、事業所を利用するかしないか、利用するならどの事業所にするか、こういう判断が利用する障がい者の方たちの判断にゆだねられ、利用者の自己負担額に加え、受けたサービスに対して行政が報酬を支給するという仕組みに変わった。こうした中、「わごころ」は、利用者たちに非常

生まれている。例えば、ウエスという工業用の雑巾や最近では『黄胡椒』もその一つ。こういった作業は利用者の自立支援につながり、中には就職につながったケースも。これまで10人もの人が一般就労若しくは社会復帰したことは大きな注目を集め、今年もすでに3~4人の就職が内定しているという。

また、地域の理解や協力が欠かせないと考えた芝施設長は、地元企業の経営者にこんな声をかけているという。「良かったらいつでもうちにコーヒーを飲みに来てください」。すると、「芝ちゃん、あなたに言われたとき寄ってみたバイ」と尋ねてくれた人に、利用者が心のこもったコーヒーと笑顔で迎える。「無料でコーヒーを飲ませる訳にはいかないので(笑)、ちょっと作業風景でも見てくださいと案内すると、『ここではこんな作業もできるとネ』ということから、新しい受託作業につながったこともあるんですよ」と芝施設長は話している。



お互いに「もっと笑って」と盛り上がった撮影風景



「わごころ」今一押しの商品が激辛の『黄胡椒』。あちこちから問い合わせも来ている



開設からわずか5年、日田圏内では圧倒的に後発だった事業所のユニークな運営方法が新しい風になっている

パート職員にも名刺が配られている



創業280年、当主は当代で十代目という大変な老舗今村商店。江戸の中期から杵築の城下でお茶の商いを一筋に続け五代目の頃には、誠実・正直を旨とした商売の姿勢と親孝行が藩主より表彰されたと杵築藩の古文書に残っているほど。江戸の後期には、日本を代表する茶所、宇治の茶問屋との取引が始まり特約店契約を結ぶ。大正から昭和初期にかけては、絶対的な品質の良さから、杵築のみならず、別府の有名旅館など県内、県外にも顧客を持ち、広くは朝鮮や満州にまで販路を拡大していたという。その八代目の令造は、名実ともに杵築の名士でもあり、杵築信用金庫の創立者の1人で、理事長を務めた。十代目当主、今村信一社長の祖父にあたる。

そして、父祥蔵の代には、国東半島一帯で始められた緑茶の生産に関わり、当時県内にある荒茶工場のうち、13の指導、買入れに当たった。「お茶屋の技術は、ブレンドの技術といわれるように、旨味、苦み、渋み、水色のトータルバランスがその店々で違い、それがそれぞれの品質となっていた」と今村社長。地元で栽培、荒茶加工した茶葉を、さらに自社製茶工場で仕上げブレンドして、それが「とまや」のお茶になるという仕組みは、県内のどこにもない。



現在でも製茶業は続き、「とまや」は大大分県で唯一軒、製茶部門を持つお茶屋となっている



「とまや」が代々培ってきたもの、果たしてきた役割は、お茶の販売にとどまらない。地域のために、人様のためにという家風は今でも続く。今では秋の杵築を代表する行事となった観月祭は「江戸千家・茶道楽会」主催のお茶会が発展したもの。とまやの茶道教室の生徒さんや知人を集め、夜の中根邸に和ローソクと雪洞を灯してお茶会を開いたところ、これが大層評判となり、やがて杵築市も加わって観月祭へと発展した。喫茶処では、手造りの茶菓子でもてなし、そのお菓子が評判を得て、「とまや」で販売されることに。家業を続けるということは、お茶屋としての伝統や文化を守ることでもある…お客をもてなす妻の孝子さん始め、店のすみずみからもそれが感じられる。

創業280年の老舗は、県内で唯一製茶工場を持つお茶問屋

杵築同友会

【製茶問屋】
有限会社 今村商店 (お茶のとまや)
代表取締役 今村 信一氏

DATA
所 杵築市杵築新町385
☎ 0978-62-2139
営 9:00~19:00
休 1月1日
共同Pあり
<http://www.tomaya.jp/>

昭和62年の道路拡幅の折、先代祥蔵が曳家をし、修復・復元をして創建当時の姿によみがえらせた



店内奥の喫茶コーナーでは、「とまや」のお茶やお抹茶をたててくれる



茶道教室が開かれている奥座敷は、秋にはいっせいに障子と襖に替わる



「とまや」の茶菓子を作っていた菓子屋が店を閉め、以来、今村社長自ら菓子を作る



今村社長は裏千家、妻孝子さんは表千家、娘佐和さんは江戸千家

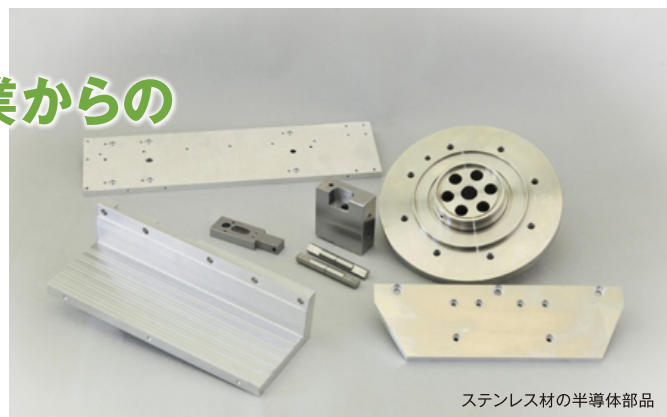


「信用」こそが武器、日本を代表する大手企業からの発注も次々と。

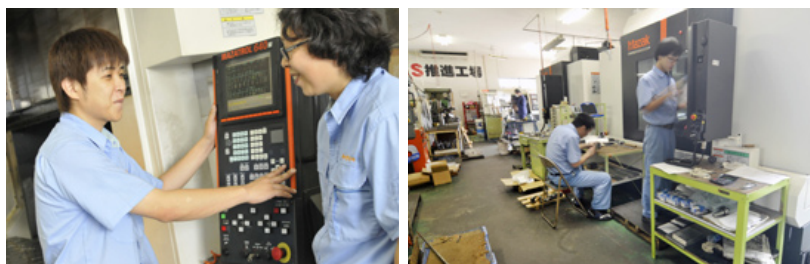
技術者として国東農機の工場長を務めていたが独立を決意、昭和57年「平田製作所」を創業する。同社の下請け業務を行いながらもイ草を染める特殊機械の開発に成功するなど、平田勇一会長の技術力は高く評価されていた。そんななか大きな転機となったのがソニーの国東進出。大分県でソニーの下請け第1号となったのがこの会社だった。以前から下請け業務を行っていたソニー太陽（別府）での仕事ぶりが高く評価されたことだった。どんな仕事も断らず、先方が困っていることを進んで解消する、納期を守る…日本の下請け企業の優秀さを象徴するような平田製作所のありようだった。

その後居酒屋で偶然知り合ったという人から頼まれた仕事。それが大手日本製鋼所の仕事へとつながる。

大阪で働いていた頃、日本中で通用する技術を身につけたいと歯を食いしばった。



ステンレス材の半導体部品



代替わりするチャンスに、大型部品が造れる大型機械を導入。

平田会長の仕事ぶりの評判が評判を呼び、大手からの注文がどっと舞い込んだ。「朝FAXで受けた仕事を夕方には発送し、翌日には東京に届いている」と平田会長。自分から営業したことはただの一度もない。

創業以来順調に業績を伸ばしてきたが、リーマンショックで大打撃をこうむった大手企業からは当然ながら受注が減った。その年予定していた海外への社員旅行も泣く泣く取りやめることになったという。しかし、不況を嘆く前に、今こそが勉強をする良い機会だと、溶接をはじめとする技術などを教え、勉強をさせた。

昨年からは息子の亮一さんが社長に、自らは会長に就いた。「息子に望むことは、人に信頼される会社として、従業員を大切に、確実に仕事を行い、喜ばれる仕事をして欲しいということだけ」。

創業当時は夫婦二人、妻の敏子さんも機械を回し、不眠不休で働き続けた。いつかは県外から国東にお金を落としてもらえる企業にと頑張ってきた会社は、優良企業として表彰されるまでになった。「こんな小さな田舎にも日本中の大手企業から部品を造って欲しいと依頼が来る、それが社員の誇りでもあるんですね」。



入れ替わり立ち替わり運送トラックが出入りする中で手狭になり今の場所に移転。

国東同友会

【精密部品加工】

株式会社 平田製作所

代表取締役会長 平田 勇一氏

DATA

〒 国東市国東町小原4291

☎ 0978-72-4093

🕒 8:00~17:00

🗓 日曜日(隔週土曜日)

📍 あり



湯布院ヴィラスタイル株式会社
代表取締役
たのうち まさき
田内 将樹さん

別荘建築のノウハウを活かした「遊びの家」これをコンセプトに土地探しからお手伝い



近作より H邸 / 開放感のある空間デザイン

DATA

【設計業】

湯布院ヴィラスタイル株式会社

〒 由布市湯布院町川上2137-1

☎ 0977-85-3310

🕒 9:00~19:00

🗓 なし 📍 あり

http://www.yvs.jp/

湯布院ヴィラスタイルは建物のデザイン・設計・施工をトータルで行うのが特徴です。デザイナーが施工管理まで責任を持つというスタンスだからこそ、施主様の想いを形にする提案ができるんです。

“由布岳が一番綺麗に見える場所”に祖父が未だ何も無い湯布院に完全管理型別荘“ことぶき別荘村”を創ったのが約50年前。

日頃の疲れをリセットしリラックス出来る環境を、という創業者の心はヴィラスタイルのトータルプロデュースでの建築という形で引き継がれています。私たちが大切にしてきたのは「あそび」です。後回しにされがちですが居心地の良さには欠かせない要素なんです。「あそび」こそ日頃暮らす住宅に必要なだと私達は考えています。人を癒す空間を別荘建築で創り続けて来たからこそ提案出来る、それが私達ヴィラスタイルの家作りです。豊かに人生を楽しむ空間を生み出して行くお手伝いに私達は自信があります。最近、一般住宅に別荘建築を取り入れたいと望む方が増えてきました。私達の経験と、こだわりのスタイルをご提案する機会が増えています。

キラリ 新風力 ふわり 爽風力

New Wind & Fresh Power

地元客でにぎわう店、地元第一、お客さん第一が店の信用に

スーパーの鮮魚店から独立して食事処を開業したのが昭和40年。仲買人として競り落とした魚を自分で料理してお客さんに出すという父のスタイル。手頃で新鮮な魚料理を地元の人たちがとても喜んでくれました。休業先の神戸から戻り、わずか1年ばかりで父が亡くなったんです。父が58歳、私が24歳の時です。仲買人の店主が魚を仕入れ、自分で調理するというのがうちの売り。しかし、仲買人の資格を継ごうにも、組合員さん達の下承が必要で、実績も信用もない僕には簡単なことではなかった。地元の人に受け入れてもらえるかどうか、それが一番難しい部分だと身にしみました。料理人としての腕を磨くだけではなく、消防団に入り、地域の寄合には積極的に顔を出

し、働く。それでもまだ店に来るお馴染みさんからは、「味が変わった」と言われ、予約の電話に出ると、「女将さんに代わって」と言われる日々が続きます。それでも辛抱して努力を続けていると、「あっこの若えのは頑張りよんじゃん」という声が次第に耳に入るようになりました。毎朝市場に出かけ、地物を中心に次々に競っていくんですが、ウチワエビなんかが出ると、お客さんの喜ぶ顔が見たくて、つつい買い占めてしまいます。

割烹・仕出し 料亭「助六」
あべ ひさのり
代表 安部 寿典さん

DATA

【飲食業】

料亭「助六」

〒 国東市安岐町瀬戸田655-2

☎ 0978-67-0022

🕒 11:30~13:30、17:00~22:30

🗓 水曜 📍 あり



割烹・仕出し 料亭「助六」外観



フラワーギフト
有限会社FLOWER PLAZA TAKEUCHI

どんなプレゼントシーンにも ピッタリのギフトボックスを



お菓子もセットできるフラワーギフトボックス

創業35年になる花の店タケウチは、冠婚葬祭など多岐にわたって地元で親しまれてきた老舗の花店。じっくりと花を眺めくつろいでもらいたいという目的で、平成26年7月には同町の塚脇に姉妹店がオープンした。経営するのは二代目となる息子の竹内智彦社長と小野博美店長の兄妹。溢れんばかりの生花に加えて、オリジナルのギフトボックスがユニークなこの店、半永久的に枯れないプリザーブドフラワーや生花のアートフラワー、アレンジメントフラワーにお菓子やぬいぐるみなどを組み合わせたり、婚約指輪やアニバーサリーリングなどを納めたジュエリーボックスをプレゼントするケースもあるとか。「何かプレゼントを」、そう思ったらずはここに立ち寄っていただければピッタリのギフトをご用意できますと小野店長。



〒 玖珠郡玖珠町大字塚脇643-1
☎ 0973-72-3498
🕒 9:00~21:00
🚗 無休 📍あり
<http://takehana.hanatown.net/>
●トキハイナダストリー
●玖珠警察署 ●玖珠消防署

介護・福祉業
NPO法人 笑顔

バリアーあり、 それが自立支援型 デイサービス「笑顔の詩」



県内初の介護予防拠点として、新しい取り組みも次々と

有料老人ホームや居宅介護事業を運営するNPO法人「笑顔」、ここに新たに加わったのが市の委託で始められた自立支援型デイサービス「笑顔の詩」。後藤康代理事長は「サービスのテーマは『介護保険から卒業しましょう』なんです」と話す。地方で暮らすお年寄りたちの自立支援の道を探る新しい取り組みは、手助けを手厚く行うサービスではなく、出来るだけ利用者の自主性に任せるサービスの形。建物内にはあえて段差を残し、利用者の「日常の環境」に近づけている。食事の準備をみんなで一緒にし、メニューも調理方法も利用者任せるといった具合だ。自宅に引きこもりがちだった人がここを利用するようになり、中には認知症で介護認定を受けていた人が、通ううちにその認定が外れたというケースもあるという。



〒 杵築市山香町大字野原1682-1
☎ 0977-75-1733
🕒 365日・24時間
🚗 なし 📍あり
<http://www.npoegao.web.fc2.com/>

オートキャンプ
有限会社 吉武建設

ここにしかない、満天の 星空を見せたくて…



かけ流しの温泉もあり、バンガローには秋から冬の利用客も

九重町を代表する景勝地「龍門の滝」、このそばにあるオートキャンプ場「オートキャンプ竜門」を経営するのが吉武勝広社長。施設の充実ぶりが人気のキャンプ場で、ダッチオープンやピザ用の石窯を利用できるほか、夏のキャンプシーズンには、天然プールに滝滑り、川遊びといった子どもたちが夢中になる仕掛けもある。トイレなどの設備には洗浄機能付きの最新トイレが設置されている。敷地内には、オートキャンプエリアとは別に、バンガローなどが立ち並ぶエリアがある。また、純和風旅館を思わせる敷石のアプローチを歩いていくと、自然石を大胆に使った源泉かけ流しの家族風呂や家族風呂付きのバンガローがあるのだが、そのほとんどが吉武社長の手作りというから驚き。トップシーズンにはなかなか予約が取れないことでも有名。



〒 玖珠郡九重町大字松木3150-7(キャンプ場)
☎ 0973-76-2992
🕒 9:00~21:00
🚗 不定休 📍あり
<http://kokonoe.net/ryumon/>

クリーニング業
藤川クリーニング

クリーニング業は 楽しくて面白い、 66年続く老舗店主の毎日



作業の様子もお客さんの目が届きやすいように

昭和22年開業、66年続くクリーニング店、「信用は1日1日やわ」と話すのは店主の藤川榮三さん。いつもこの冊子を楽しみにしてくれ、国東同友会の仲間になれたのがうれしいと言う。蒸気を扱う仕事、夏場の暑さや立ち仕事のきつさはあっても「クリーニングの仕事は楽しくて面白い」と話す。和服を特殊な技術で手入れする『御衣洗い(みけしあらい)』の高い技術があることから、和服だけではなく、絹などを使った高級服を持ち込む人も多い。店のカウンターから全ての作業が見渡せるようになっているのは「自分たちが仕事をしている様子をお客さんに見てもらうため」と藤川さん。常に新しい技術を取り入れ、情報をキャッチする一方で、折り込みチラシやポスター、ポスティングなどの宣伝活動も積極的にやっている。



〒 国東市武蔵町古市447
☎ 0978-68-0053
🕒 7:00~21:00
🚗 日曜 📍あり

肥料・農業販売
株式会社 加来商店

創業330年、杵築きっての老舗が売り出した注目のPB

住友化学など、大手肥料メーカーの特約店として、杵築、国東エリアの農業を「肥料」という分野で支えてきた加来商店。じつは創業330年という大変な老舗。杵築で最も古い会社であることはいうまでもないが、県内でも7番目に古く、社屋の壁にある「サ」の文字は屋号の「佐田屋一サダヤ」を表すもの。時代とともに、多くの農家が規模を縮小したり、廃業したりと業界にとっても厳しい時代が続いているが、加来商店は大手には真似のできない地道な営業や顧客対応を心掛け、地域密着を強みとしてきた。家業を支えてきた誠実な商い、加えて現社長の加来隆さんは、時代にマッチした新しい商品を自社のPBとして積極的な販売に乗り出した。それが『軽量根づけ一発』。同品質の肥料の半分の量で同じ効果をもたらすというもの。20kg単位だった肥料袋が10kgに軽減、さらに小さなロットでの販売も行う。「作業の負担を軽くし、小規模農業でも利用しやすいのが特長です」と加来社長。



効果そのままに、軽量化した「軽量根づけ一発」



〒 杵築市杵築139
☎ 0978-62-2080
🕒 8:00~17:00
🚗 日曜、祝日 📍あり
<http://www.kakushouten.co.jp>



乾椎茸卸売業
大分乾物有限公司

世界農業遺産認定を追い風に、 椎茸産業の挽回をはかる



世界農業遺産に認定された国東という産地ブランド

世界農業遺産に認定された「クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環」、「これは伝統的な椎茸産業を指すものでもあるんですね」と話すのは本多博文部長。椎茸の中でも味も薫りも抜群の「低温菌品種」。国東半島は、伝統的なこの椎茸栽培を奨励し、「低温菌品種」においては、質、量ともに大分県一。そのブランド力を発揮し、価格は最も高いと言う。「しかし、断トツの美味しさを誇っても価格が高いと、そこまでの質を求めない消費者は買い控える。国東の誇りでもあるこの椎茸を守り、生産者を守るためにも、世界農業遺産認定をブランドと販売力の追い風にしよう」と販売戦略を練っています。また、大分乾物では平成21年から、大分産キクラゲを日生協のPBとして生産から販売まで行っている。



〒 国東市安岐町瀬戸931
☎ 0978-67-3666
🕒 8:00~17:00
🚗 日曜、祝日 📍あり

